

- ・コラム (杉浦 良)
- ・お知らせ (おおたか静流チャリティ、ご寄附頂きました)
- ・品物のお引き取りについて
- ・協力者名簿／編集後記

NPO法人 太陽と緑の会

# かわら版

149号/2012

Since 1984

ーバランス感覚ー

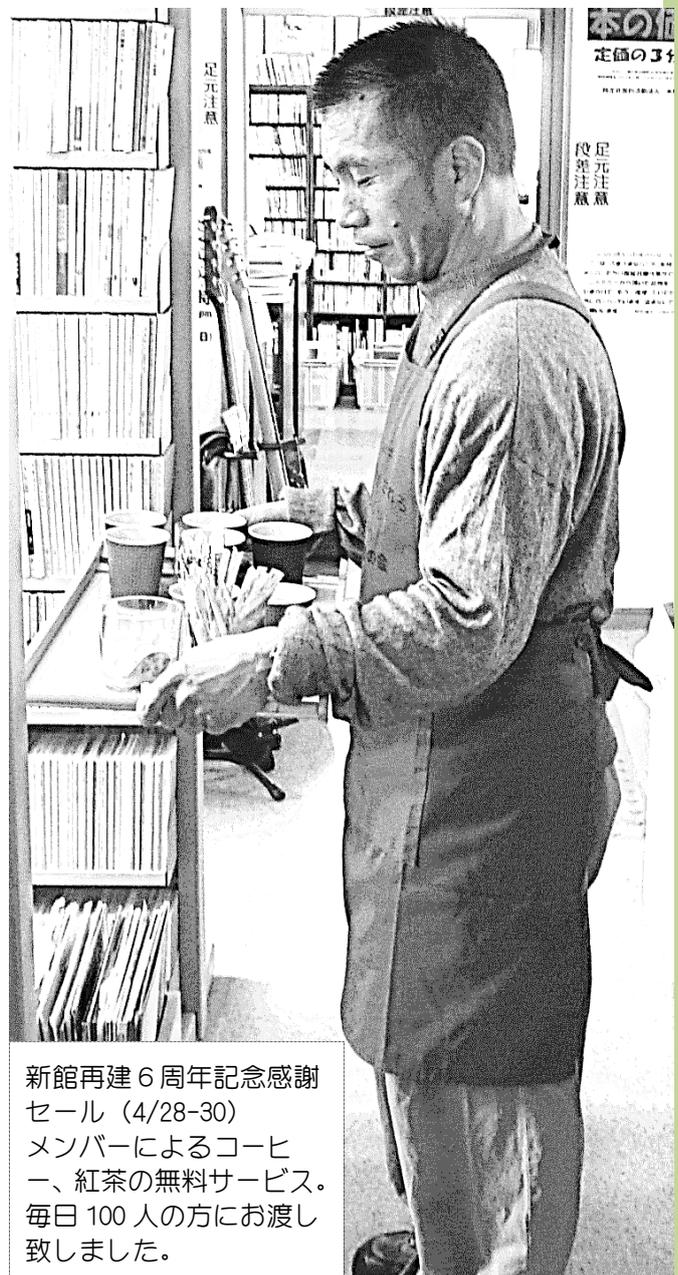
杉浦 良

この3月25日の毎日新聞に「ダウン症の高3大学合格」という見出しを見つけました。「一般のAO入試で」「親子で奮闘、学校は普通学級」「将来は歴史の塾を」とサブタイトルが続きます。生後1カ月ではり、2カ月で音楽セラピーを試し、脳障害児の訓練プログラムであるドーマン法を受けるなど、あらゆる訓練を受けさせたとあります。私はこの手の報道に、少々嫌な予感を感じてしまいます。本人の努力はもちろん、御両親の必死なサポートがあってこそその美談ですが、もうかれこれ40年近く障害者福祉の領域を見させていただいていると、アマノジャクの虫が騒ぎます。

「大学を卒業したとして、その後どうするのだろう・・・?」「趣味で歴史をやるのはいいが、塾を開くとしてその対象は・・・?」「趣味は趣味として、仕事はどうするのだろうか・・・?」「生活力獲得にウエイトを置いたほうが・・・」と、おせっかいな老婆心が頭をもたげます。

昨年12月21日の徳島新聞に、「私を解き放つためにー障害者の親って?ー」と題して、福井公子さんが「ぶらんこ」という文を書かれていました。

「子供が小さい頃、療育の中心は感覚統合であり、それから10年ほど経って新しい支援法 TEACCH (Treatment and Education of Autistic and related



新館再建6周年記念感謝セール(4/28-30)メンバーによるコーヒー、紅茶の無料サービス。毎日100人の方にお渡し致しました。

Communication handicapped Children) プログラムが発表されました。その後も新しい支援法が現れ、それを学ぶと希望が沸くような気がしたのでしょうか。しかし学べば学ぶほど、地域の人とのつながりが大切だと感じるようになりました。今は新しいものより変わらないもの、有名な先生より身近な支援者に、目が向き出しました・・・」私が勝手に要約すると、こんな風になります。

1979年(昭和54年)に養護学校(現在の支援学校)が義務化されました。「障がいのあるメンバーにも学科教育を受ける権利がある」というアピールから、それまでの、障がいのあるメンバー達への職業教育的側面にウエイトが置かれたアプローチに、変化が現れました。あれから30年ほど経った現在、振り子は再び職業的教育に戻ろうとしているようです。あらためて、その人が社会で生きていくために必要な学びをどう考えていくのか? というテーマが蘇ってきます。

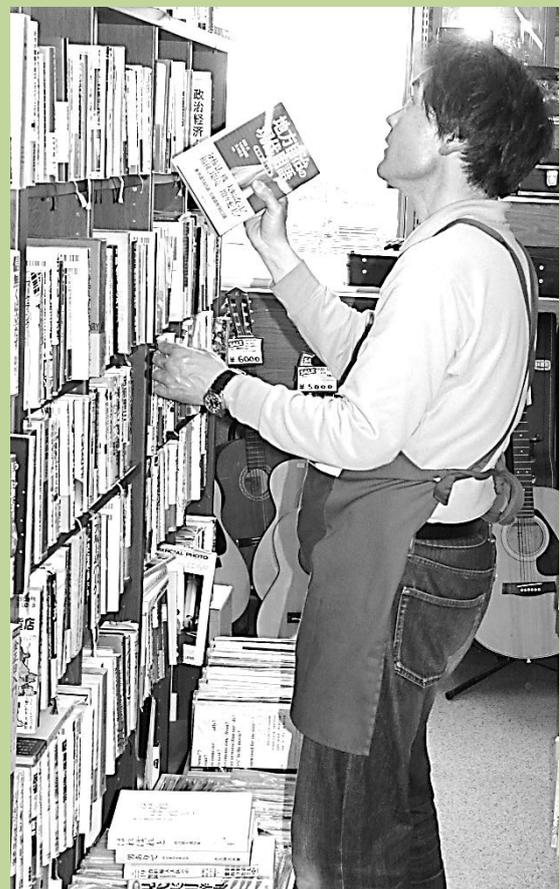
障害者自立支援法の導入もあり、「工賃倍増計画実践事例」「工賃アップのスキル獲得」「動作のアクションを減らし、動く距離を短くし、両手を使い、疲れを少なくすることで効率を上げ、生産性を高めるノウハウ」といった、企業経営戦略を思わす言葉を、障害福祉エリアで見つけるようになりました。現在でも、福祉事業所や作業所で働く利用者の工賃は平均して1万円前後の状況で、とても地域で自立した生活にはつながりません。しかし学校(支援学校等)を卒業したり、病院を退院された後、一般就労につながるメンバーの存在は、残念ながら少数派で

す。毎日家から通える場所の確保という意味で、工賃は安くても福祉事業所や作業所の存在は欠かせません。

「お金を追いかければ『大切なもの』がこぼれてゆく、こぼれてゆくものに気をかけすぎると掌にお金が残らない」ある団体の全国大会で、そのジレンマをうまく表現された方の存在を見つけました。

「全体のバランスをどう考えるか?」私にも日々突きつけられるテーマです。

「・・・しかし学べば学ぶほど、地域の人とのつながりが大切だと感じるようになりました。今は新しいものより変わらないもの、有名な先生より身近な支援者に、目が向き出しました・・・」と書かれた福井さんの言葉に、自らのバランス感覚を研ぎ澄まし、必死で生き方を模索する知恵を読み取りました。



# お知らせ

## おおたか静流チャリティ

おおたか静流様より、衣料品、プレスレットなど、愛用の品々とCD「東北」を送って頂きました。直筆のメッセージを添えて、太陽と緑の会新館1階にて一般の皆様へ販売しています。収益金は全額、社会福祉法人ありのまま舎（宮城県）を通じ、被災された沿岸部の在宅難病患者の皆様の支援活動費用として活用させていただきます。

品物を提供して下さったおおたか静流様に、この場を借りてお礼申し上げます。

徳島新聞4月5日付け朝刊にて紹介して頂きました。ありがとうございました。

## ご寄附頂きました

2月17日、徳島県生命保険協会様より「平成23年度障がい者を支援する団体への寄付金」として10万円を頂きました。徳島市内のホテルクレメントにて行われた贈呈式に、当会から代表杉浦と専任職員桑内が出席し、活動報告もさせていただきます。

様々なハンディを持ったメンバーによるリユース・リサイクル活動で必要となる備品の購入等に使用して頂きたいと思っております。本当に有難うございました。

## ボランティア参加

山下さん(徳島県在住)が1月16日～3月30日、週3日、10時～15時、ボランティアとして当会の活動に参加、主に新館で、様々なハンディを持ったメンバーと共に、品物の陳列準備、陳列、整理などの作業をして下さいました。

作業所の雰囲気にもすぐに打ち解け、短い間でしたが、とても存在感がありました。今度はお客さんとして、また機会があればボランティアとして来て頂ければ、と思っております。新しい職場でのご活躍を願っています。ありがとうございました。



## 会議・見学など

2月8日 徳島県NPO等・企業・行政  
協働検討委員会(第3回)代表杉浦出席

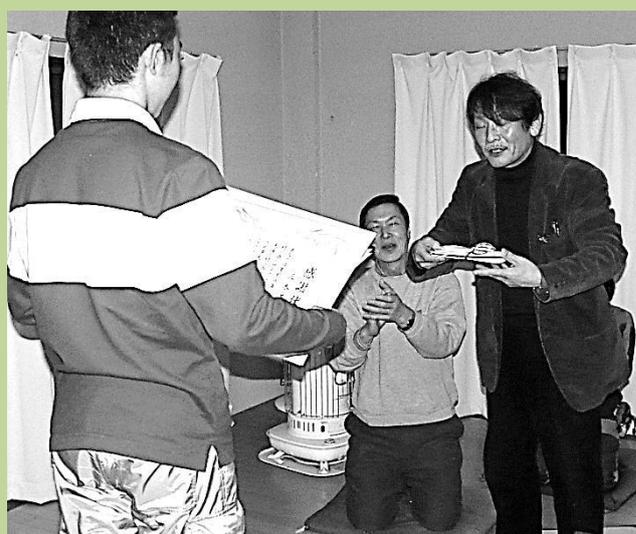
3月3日 徳島県障害者地域共同作業所  
連絡協議会研修会 代表杉浦 専任職員  
西村出席

3月6日 四国学院大学富島教授及び学  
生7名の皆様が太陽と緑の会事務局に  
来所。パワーポイントによる活動説明、  
1時間ほどの簡単な作業体験。

3月23日 パーソナル・サポート・セン  
ターとくしま 支援ネットワーク会議  
杉浦出席

3月28日 徳島市障害者計画及び徳島  
市障害福祉計画策定市民会議 杉浦出席

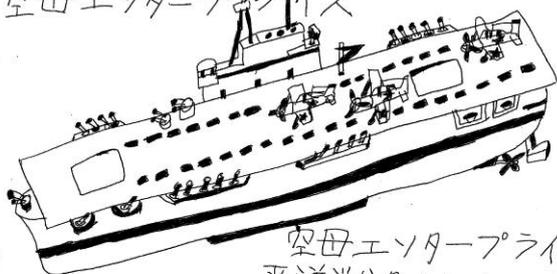
4月25日 徳島ロータリークラブ卓話  
杉浦が太陽と緑の会の活動についてお  
話しさせて頂きました。



3月20日 三木善史さん(前太陽と緑の  
会リサイクル作業所所長)を偲ぶ会を月  
の宮共同生活棟にて行いました。三木さ  
んの奥さんと息子さん、太陽と緑の会の  
メンバー、スタッフ、ボランティアが出  
席し、感謝状と記念品の贈呈式を行いま  
した。



空母エンタープライズ



空母エンタープライズは太  
平洋戦争中はほとんどの海軍戦  
に参加しました。平成23年は日米  
開戦70年になります。昭和22年  
2月17日に退役しました。

イラスト：藤田さん

のびのび太



イラスト：福住さん

# 品物のお引き取りについて

## ご自宅にお伺いする場合

回収ご依頼のお電話 (088-642-1054)

「はい、太陽と緑の会リサイクル作業所メンバーの名田です」

「いらなくなったものがあるんで、取りに来てほしいんですけど」

「それでは、お名前とお電話番号をお願いします」

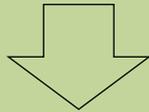
「美馬と言います。電話は 644-0171 です」

「分かりました。それでは回収担当の職員から、お伺いする日時を今日の夜にご連絡させて頂きます。有難うございました」



電話担当メンバーの名田さん。

名前と電話番号だけをお聞きして、カードに記入します。名田さんは、日時・品物等の詳細については、一切分からないため、お答えできません。



## 回収担当職員より日時についてのご連絡

「こちらは、太陽と緑の会と申します。本日はお電話ありがとうございました。ご住所はどちらになりますか。」

「徳島市〇〇町 1-2-35 です」

「どういった品物がございますか」

「石油ストーブ、こたつ、衣類、食器、本、文具、いろいろあります」

「分かりました。では、お伺いする日時ですけれども、〇月〇日の午前でご都合いかがでしょうか」

「大丈夫です」

「それでは、〇月〇日の午前 10 時からお昼の間にお伺い致しますので、よろしくお願い致します」



## お引き取りしているもの

衣料品 (全シーズン可)・着物、花器、花台、食器 (単品も可)、台所用品、文具、絵画、額、手芸用品、寝具 (しみ・破れのないもの)、本・マンガ・雑誌、CD・DVD・LD・レコード・ビデオテープ、ゲーム (本体・ソフト)、おもちゃ、ぬいぐるみ、靴・かばん、楽器、園芸用品、植木鉢、アウトドア、スポーツ用品、釣り具、暖房器具 (石油・電気ストーブ他)、一般家電製品 (照明器具、炊飯器、電子レンジ、IH調理器、電気ポット、精米機、掃除機、電話機・FAX他)、AV機器 (ラジカセ、ラジオ、DVD・CD・レコードプレーヤー、アンプ、スピーカー他)、デジタルカメラ、パソコン本体・周辺機器 (家電リサイクル法・パソコンリサイクル法対象品については、法律の関係で一部お引き取りが難しいものもございます)、電動工具、大工道具・工具、農機具、自転車、厨房機器・家具類 (大型家具類は、回収担当者がご自宅までお伺いして引取の可否を判断します。保管スペースの都合によりお引き取りが難しい場合もございます)

資源ごみ (古紙、鉄、缶、一升びん、ビールびん、テンプラ廃油) (事業系は除く)

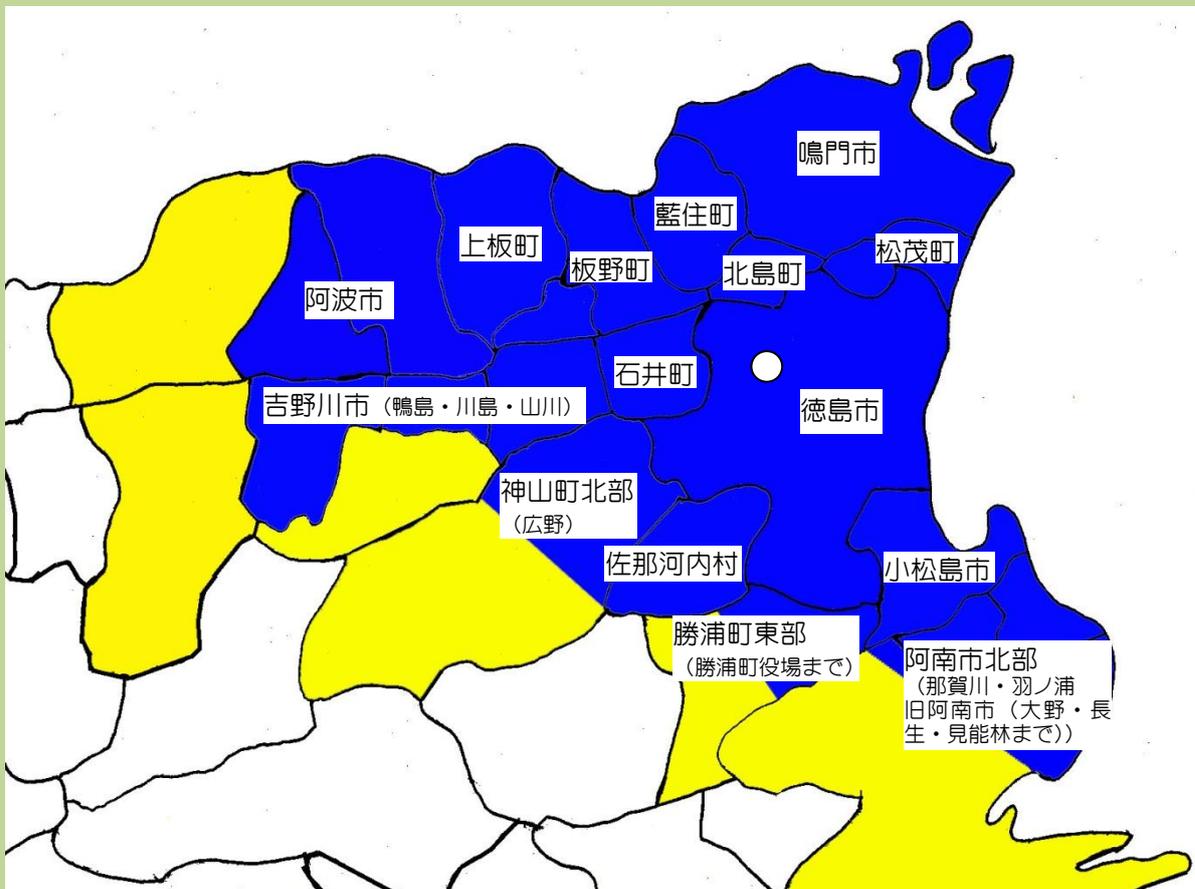
## 品物を当会まで、持ってきて下さる場合

活動時間内(午前10時～午後7時 水曜日定休)であれば、いつでも可能です。

お持ち込み先:地域活動支援センター 太陽と緑の会リサイクル作業所  
(徳島県徳島市国府町南岩延 107-1)

- ① 大型家具類については、回収担当者が自宅までお伺いし、お引き取り可能かどうか判断させていただきます。保管スペースの許す限り、できるだけお引き取りしたいと考えておりますが、スペースが手狭なため、やむをえずお引き取りを見合わせる場合もございますので、ご了承下さい。
- ② 家電リサイクル法対象品(テレビ、冷蔵庫、洗濯機、乾燥機、エアコン)及びパソコンについては、法律上の問題でお引き取りが難しいがございますので、よろしくお願い致します。
- ③ 業者の方による大量のお持ち込み、及び活動時間外のお持ち込みはご遠慮下さい。

**品物はお間違えのないよう、よくご確認下さい。**  
**無償でのお引き取りとなります。買取はしていません。**



**品物の引き取りにお伺い可能な地域**

# 当会の活動をご支援下さった皆様

§ 2012年2月1日～2012年3月31日§ (紙面の都合上、敬称は略させていただきます)

## ご寄付を下された皆様

八坂会館館長豆成、徳島県生命保険協会、加茂、吉田、中村、森北、成瀬、東、松井、久穴(郵便振替口座にご入金下さった皆様) 匿名、森、太田、北岡、豊井、吉成、三代田、伊地知、田崎

## 品物を引き取りにお伺いさせて頂いた皆様

○徳島市○平川、井上、七条、池添、穴吹ハウジングサービス、森、(株)デンタス、山口、東、中島、吉本、前田、坂東、瀬部、小笠原、峠、大松、流、藤野、高瀬、橋本、島津、宮本、松崎、福永、ふたば商事、高橋、藤井、増井、カンガルー歯科、長尾、増田、小川、北畠、脇谷、新居、小出、西村、近藤整形外科、仁科、佐々木、西野、中野、多田、山本、武知、上原、谷川、森川、笹沼、雲財、志摩、石塚、武村、和渕、本田、村上、共栄鉄作、家段、上月、青木、小泉、矢野、松浦、沖野、後藤、丸岡、網谷、富永、新田、亀井、田中、榎本、桑村、蔵本、片平、鎌倉、工藤、中村、重本、村山、松岡、来田、柿原、手城、吉岡、鎌田、三木、楨内、妙見、久野、長山、森北、中倉、野間、森、笹川、竹村不動産、近藤、椎野、野崎、仙石、日下、一原、引田、助信、野村、共栄鉄作、船橋、福本、鎌谷、野々瀬、久保、大島、山田、楠根、河野、ひかり教会、志尾、中井医院、玉野、市村、市原、稲岡、中道、亀谷、毛利、巽、峠、金田、沢井、香川、林、川人、トラ丸キッズ高橋、東部県税局、松内、岡田、坂口、丸供電化、吉田、藤田、ピンク美容院、岡坂、大木、高石、広田、渡辺、旭、植田、柴折、横田、小西、佐藤、豊田、福田、弘田、小松、高田、久米川、園田、加茂、大櫛、谷口、青山、森崎、なのはな徳島、栗谷、上田、関、平田、元木、篠原、今獅子、和田、中田、斎藤、小原、山内、浜緑、笹下、片山、浜田、川原、福原、一幡、瀬尾、小倉、竹島、梶原、グループホーム蜂須賀荘、岩佐○小松島市○埴渕、三浦、笠井、喜多、尾崎○神山町○高橋○北島町○川崎、木内、中村、藤本、西岡○鳴門市○須藤、宮浦、大森、久龍、石川、米田、市川○石井町○白井、山田、石井、桜井、大木、久次米、柏谷、遠藤、山口、村上、長篠○板野町○山本、村木、吉川、松村○上板町○松本、橋本○吉野川市○西麻植小学校、古川○阿南市○田村、関西機電、中村○松茂町○大森○藍住町○豊田、堺、日下、四宮、豊田、大橋、市川、平川、一宮○吉野川市○松島、坂本、三木○阿波市○くるみ店、谷口

## 品物を持って来て下さった皆様(郵送含む)

○徳島市○米山、北野、杉浦、木内、村瀬、馬居、坂東、井川、山本、梶野、加来、香川、田岡、清水、川上、吉田、伊沢、長谷川、長楽、出口、株本、濱野、岡田、横田、宮崎、和田、吉岡、小林、伊藤、福田、東條、籠手、松平、田中、土居、藤田、照本、酒井、大坂、戸田、網谷、阿部、武市、喜多、岡、川田、石井、高田、大島、大隈、近藤、中尾、笹田、新居、加藤、松田、福島、藤村、小笠原、多田、都留、労福協なのはなヘルパーステーション、佐藤、幸田、古川、平尾、一心運輸、宇山、栄村、栗飯原、栗原、元木、高橋、夏木、岩田、笹賀、鎌田、林、流、井筒、伊川、後藤、上山、堀井、森、中平、渡邊、向井、安芸、浅野、岡本、薮内、遠藤、三好、山蔭、荒井、山瀬、長

尾、長篠、長谷部、岩崎、片平、真鍋、宮西、辻岡、笹沼、谷川、福家、谷口、大井、柳沢、芦田内科、井上、間嶋、松本、松村、白木、アンジユウ・ベヌリザ、河口、仲尾、加納、金澤、米田、四宮、宮本、森田、渡辺、藤川、大峰、久保、米崎、川崎、河村、大西、市川、大村、下塚、坂本、竹口、梶原、宮城、島田、泉、瀬川、豊永、藤本、藤澤、三谷、矢部、太田、杉本、立和名、角、福成、須田、安井、北、城尾、大柳、松崎、三木、前谷、笠井、熊谷、久米、川口、平田、仁木、野々村、梅原、福原、井内、梯、水谷、上田、北井、さら、久次米、森岡、七條、団、岩井、中村、大北、第十、坂野、佐々木、郷司、西野、小泉、荒木、中川、山田、沖津、一原、黒川、村田、岡山、尾形、石本、西川、宇野、岸下、楨内、沢田、山下、郡、鴻野、小川、川人、立石、西山、山口、栗尾、城西病院RC、幸津、早内、澤口、脇田、田原、菊地、大地、横山、秋田、郷司、齋藤、下釜、グループホーム蜂須賀荘、楠、石川、中河原、辻、楠本、竹内、原田、戸川、室井、井村、中西、松永、大黒、山野、長岡、中田、外山、雲財、桃井、関本、田村、久野、橋本、大上、寺奥、谷永、浜口、平賀、木元、川島、白石、富永、鈴木、滝本、西條、土井、平石、濱田、山、鈴江、東野、竹中、為実、服部、松浦、吉田、山松、宮内、weiss、福井、大内、松岡、藤野、茂利、田岡、一幡、内藤、大磯、大麻、斎藤、清野、池上、田口、新川、幸田、玉村、喜田、松谷、広野、久樹、松平、嵯峨、坂口、滝下、森本、中山、河崎、南本、笹原、縄田、大栗、升山、庄野、美馬、宮田、金丸、梅本、板東、坂尾、稲垣、篠原、星野、蔭山、板橋水道ポンプ、川端、島本、藤原、中島、湯浅○鳴門市○梶、筒井、芝、渡部、畑中、花岡、梶本、大橋、武林、吉岡、今井、青山、新崎、池田、高麗、足田○阿南市○上野、大西、佐野、穴戸、天羽、井浦、高島、新居○美馬市○古澤、中川、住友、宮武、佐藤○藍住町○中原、日切、藤井、南、金子、新居、村上、国友、万藤、井上、片岡、奥村、中村、影山、大崎、北岡、山本、武内、宮本、大地、山田、三好、西山、入山、中尾、新見○阿波市○宇山、吉兼、藤岡、市川、中西、青木、平田、大木、岡田、正木○吉野川市○市村、三倉、笠井、早見、片岡、吉川、石田、谷、藤田、山田、松本、住友、大村○北島町○間宮、佐川、堀、森、和泉、浜、リンゼイ・マツト、井上、小坂、國方、多田、久保○松茂町○吉岡、大西、春田、三好○石井町○北島、浅井、小川、鴨井、(株)アゲイン、柴田、三枝、川田、かさい歯科医院、吉本、山西、堀井、高木、三好、寒川、岡崎、矢野、重井、以西、田中、加藤、大草、松永、藤本、藤重、堀井、児島、原田、松田○小松島市○宮田、井内、芝原、木村、大上、月岡、山岡、渡部、新居、富永、正木○つるぎ町○尾形、川原○上板町○三好、河野、米田○牟岐町○古藤○東みよし町○正木○板野町○望月、山本、大嶽、瀧下、中原、沖津、大前○神山町○西野、中原、川村、中西、定岡、粟飯原○その他○平田○東京都○おおたか静流○静岡県○中村○香川県○原、岩田○福岡県○永峰○広島県○NPOびいあらいぶ

いつも当会の活動にご支援ご協力頂き、ありがとうございます。

品物を持って来て下さった皆様の中には、「何回も来て、書いているので」「名前は結構ですから」と、お名前を書かずに帰られた方もおられ、実際は上記の2倍以上の方のご協力を頂いております。

また、多田さんからみかんをたくさん頂きました。お世話になっている方に差し上げたり、様々なハンディを持ったメンバーにも配らせて頂きました。有難うございました。

頂いた品物は大切にリユース・リサイクルし、障害者の支援、ボランティア育成、他団体への支援などに役立てています。リユース・リサイクル可能なものがございましたら、ぜひお電話下さい。

## 編集後記～人も物も活かされるセール

メンバーのAさんは太陽と緑の会リサイクル作業所に通所するようになって5年目になる。アニメ、ゲーム、携帯でのインターネットが好きで、生活リズムを崩してしまうことも少なくない。腰痛のため重い物を持ちたり運んだりする作業は難しい。かといって、内職的な作業や掃除を地道にコツコツとやるのも苦手。人とコミュニケーションをとるのも決して得意ではないが、話すことはできるので、Aさんなりのスタイルでの接客作業を模索してきた。

一昨年の12月より10個100円セールというものを始めた。屋外に置いてある通常価格50円のリユース品を10個100円という最終処分特価で販売し、リユース率の向上につなげる、というものだ。週1～2回実施で、雨天の日はやらない。

普通のお店と違うのは、様々なハンディを持ったメンバーだけでセールを行っていることだ。中心となるのはAさん。セールのご案内から会計まで担当する。

ハンドマイクでのご案内が始まる。「今日は10個100円セールを行っています。いつもは1個50円の商品が、10個100円となっています。10時から12時までのタイムセールです」

100を超えるケースの中に、雑貨、食器、おもちゃなど、様々なものが詰まっている。50円でも十分安いのだが、それがさらに安く買えるとあって、お客さんも買い物かごに次々と品物を入れていく。

「このふとんも入るんで？」

「はい、入ります」「へえ、安いでえ」

「はい、だからどんどん買って下さい」

お客さんが品物を5個持って来る。

「これやったら50円になるん？」



10個100円セール（人も物も活かされるセール）セールのご案内からお会計まで、様々なハンディを持ったメンバーが担当します。ひとつでも多くの品物をリユースするためのセールでもあります。

「いや、10個までで100円なので、5個でも100円です。何かあと5個選んで下さい」

別のお客さんが10個品物を持って来る。Aさんが数を数える。100円玉を受け取り、貯金箱に入れる。

「おーい兄ちゃん、ちょっと食器を新聞紙で包むん、手伝うてくれ」

近くを通りかかったメンバーのBさんが呼ばれ、お客さんと一緒に食器を新聞紙で包み始める。

12時となり、セールは終了する。今日の売上は4000円。400個の品物がもう一度使って頂けることになった。

福祉施設で、物品販売をメンバーが担当している所は少ない。福祉展などのイベントに出店している所を見ても、職員のみでメンバーがいない所、メンバーはいるが主な接客・会計は職員が行いメンバーは補助的作業のみ、というケースが多い。

しかし、多少の不手際はあったとしても、メンバーが活かされることのメリッ

トの方が大きい、との判断から、太陽と緑の会リサイクル作業所ではあえてこのような取り組みをしている。メンバーも活き、メンバーの工賃にもなり、お客さんにも喜んで頂き、資源の有効活用とごみの減量にもなる。三方よしである。

養護学校（特別支援学校）の校長先生だった方が、セールをごらんになって、「あれは面白い」と言って下さった。時々、買い物ごてら、卒業生の働く姿を見に来て下さっている。

「職員がちゃんとついていた方がよいのでは」と心配して下さる方は大勢いらっしゃるが、セールの趣旨も踏まえた上で「面白い」と言って下さる方は少ない。本当にありがたいことだと思う。

（品物の回収、選別、陳列等にかかる経費を考えると、2時間で売上が4000円では、職員の人件費は出ない。このセールに職員をつける、という考えは、通常の福祉施設のように職員の給料が公的資金で保証されている領域でなければ、運営的に成り立たない。）

（文責：小山）

### 特定非営利活動法人 太陽と緑の会

私たちは生態系のリサイクルを含めたリユース・リサイクル活動を、様々なハンディを持ったメンバー達の地域活動支援センター・障害者地域共同作業所とリンクさせて、行っています。地域の中で「人も物も活かされる街造り」をテーマに、ハンディーのあるなしにかかわらず「地域の中でその人がその人の足で立っていけること」を目指し、様々な方々（市民、ボランティア、行政）の支えを頂きながら年間300日、土、日、祭日を含めた、日常活動を行っています。

### 発行：特定非営利活動法人 太陽と緑の会

〒779-3120

徳島県徳島市国府町南岩延 107-1

TEL・FAX

088-643-1054（事務局）

088-642-1054

（リサイクル、地域活動支援センター）

URL <http://www.t-midori.org/>

E-MAIL [t-midori@jeans.ocn.ne.jp](mailto:t-midori@jeans.ocn.ne.jp)

代表理事 杉浦良 編集 小山 隆太郎

データ入力 岡田 郁子

製本・発送 岡田郁子 宇津辰則 走川幸児

年会費：正会員1万円 準会員1,000円

郵便振替口座：01620-8-44703